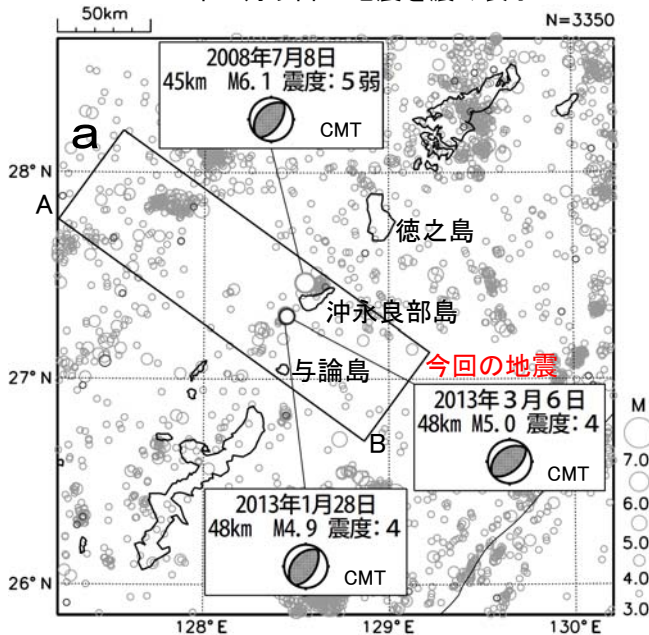


3月6日 沖縄本島近海（沖永良部島付近）の地震

震央分布図

(1997年10月1日～2013年3月6日、
深さ0～160km、 $M \geq 3.0$)
2013年1月以降の地震を濃く表示



2013年3月6日05時32分に沖縄本島近海（沖永良部島付近）の深さ48kmで $M 5.0$ の地震（最大震度4）が発生した。

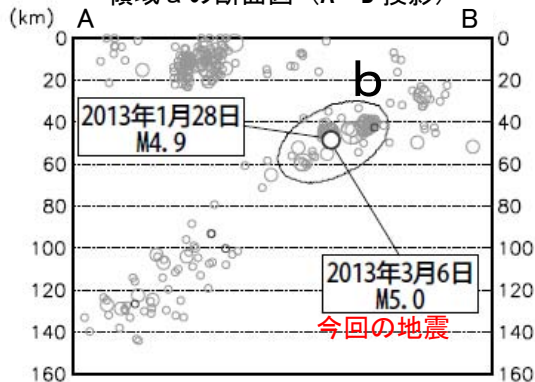
この地震の発震機構（CMT解）は西北西－東南東に圧力軸を持つ逆断層型で、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した地震である。

この地震の震源付近では、2013年1月28日に $M 4.9$ （最大震度4）の地震が発生している。

1997年10月以降の活動を見ると、今回の震源付近（領域b）では、2008年7月8日に $M 6.1$ の地震（深さ45km、最大震度5弱）が発生し、鹿児島県与論町のホテルの壁の一部損壊や柱の石膏ボード破損の被害を生じた（総務省消防庁による）。

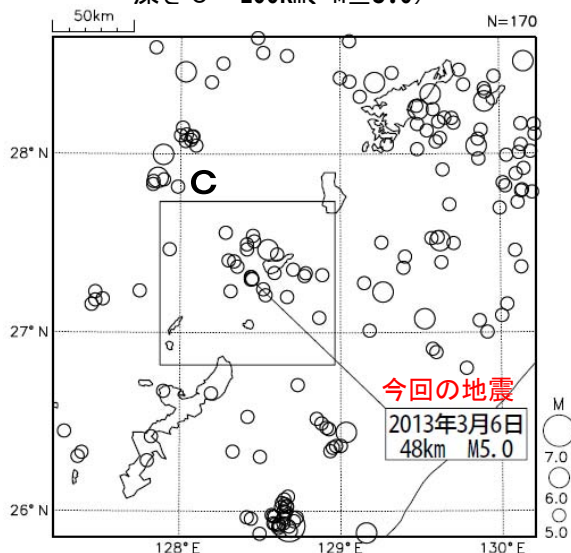
2013年1月以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近（領域c）では、 $M 5.0$ 以上の地震が時々発生している。

領域aの断面図（A-B投影）

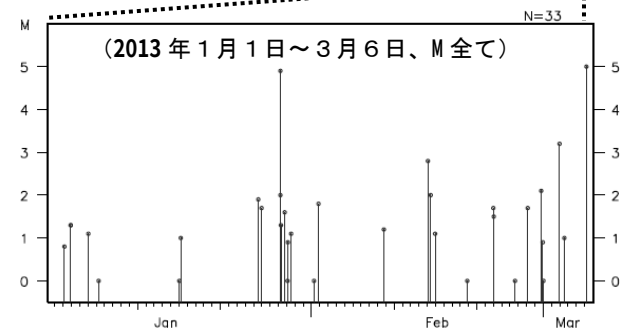
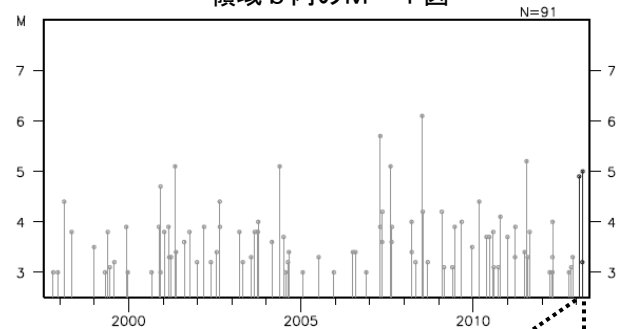


震央分布図

(1923年1月1日～2013年3月6日、
深さ0～100km、 $M \geq 5.0$)



領域b内のM-T図



領域c内のM-T図

